施工説明書 INAX

スライドバー

BF-FB27型

工事店様へのお願い
貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書を同梱の「取扱説明書の袋」に入れてお客さまにお渡しください。

1.施工の前に

安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
●いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さままで保管頂くように依頼してください。

用語および記号の説明

注 意 …「取扱を誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ …「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

(禁止) …「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)

(分解禁止) …「分解してはいけません！」

(指示) …「指示通りにしなさい！」

⚠ 注 意

(禁止)	**バーを手すり替りに使用しないでください。** ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
(禁止)	**ぶら下がったりしないでください。** ※バーや取付部の壁が破損し、ケガをする恐れがあります。	
(分解禁止)	**修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理したりしないでください。** ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
(指示)	**必ず施工説明書の指示どおりに施工してください。** ※誤った施工方法をされた場合、器具が外れ、ケガをする恐れがあります。	
(指示)	**外れたり、がたが生じないように強固に取り付けてください。** ※取付けが不安定となり、ケガをする恐れがあります。	
(指示)	**取付けは必ず施工店が行ってください。** ※取付けが不安定となり、ケガをする恐れがあります。	

施工前のご注意

取付けに必要な工具

●取付けにはドリル(木ネジ用ドリル径φ3.5またはAYボルト用ドリル径φ11)、プラスドライバーが必要です。
※AYボルトをご使用の場合は別売のAY-24(1P)が2本必要です。

取付壁の強度

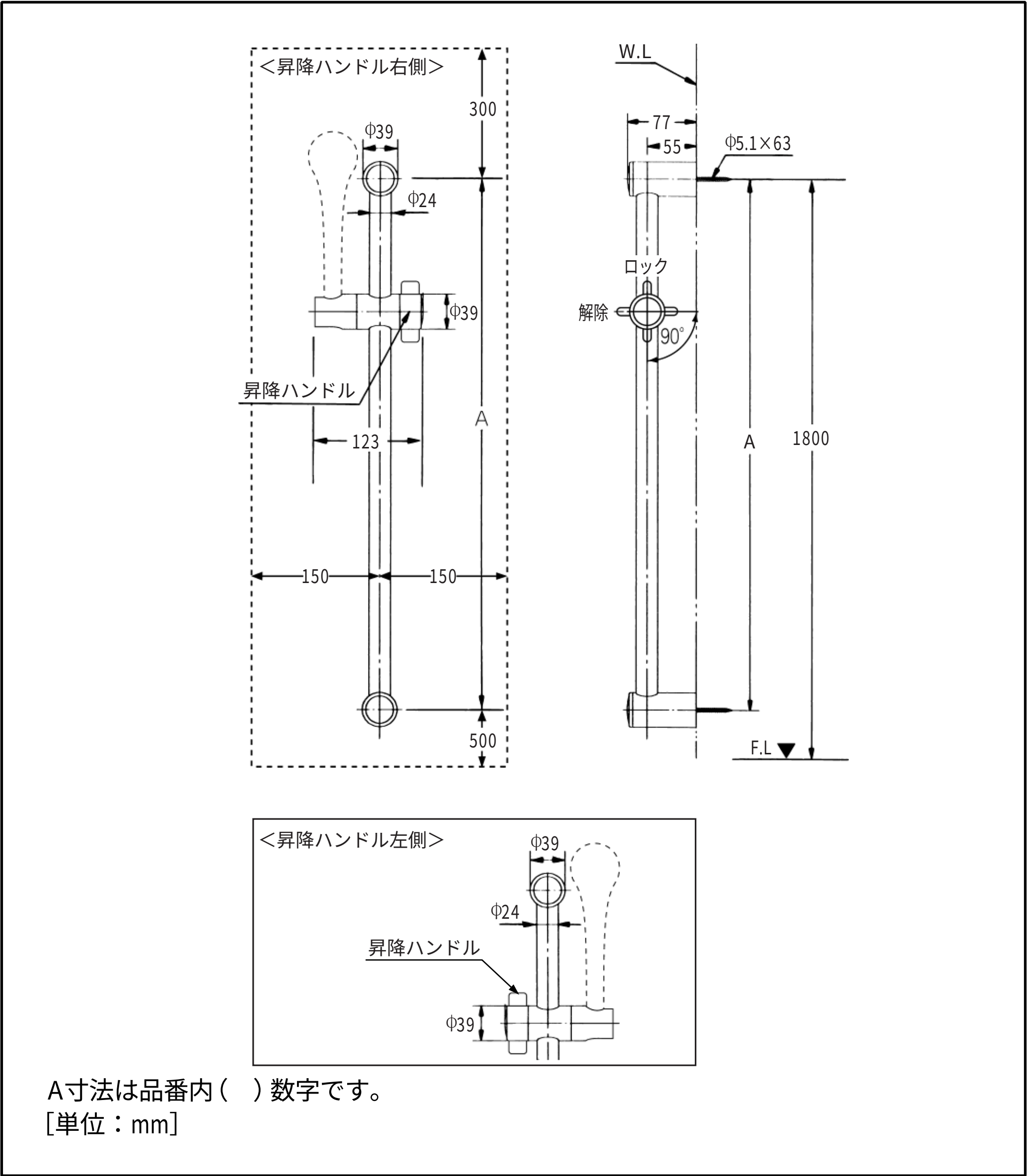
●取付壁は厚さ40mm以上になるように補強木を設けてください。
なお補強木は柱または間柱に固定してください。
※AYボルトで固定の場合、下地材はコンクリートとし、取付部の奥行は50mm以上を確保してください。

その他の注意点

●商品の表面には、直接工具を掛けないでください。
※工具を掛ける場合には、必ず商品に布等をあてて保護してください。
●開梱、取付けの際には商品の表面にキズを付けないように十分に注意してください。

施工完了図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



A寸法は品番内(　)数字です。
[単位：mm]

※本品の周囲(破線内)に、照明、カウンターなどを設置しないでください。
※鏡などをまたいで本品を設置したり、本品の可動範囲に鏡などを設置しないでください。
目安として最低破線内の寸法を確保してください。

2.施工方法

以下の手順の通り、正しく取り付けてください。

1. **商品を壁面にあて、ブラケットのマークに合わせて上下2か所に、印を付ける。**

マーク
ブラケット

株式会社INAX

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センター　商品相談窓口
ナビダイヤル TEL 0570-017173
受付時間　平日　9:00～19:00
土日・祝日10:00～18:00
(年末年始、夏期休暇は除く)
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などでご利用になれない場合があります。
TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

2. **印を付けた箇所にドリル等で下穴をあける。**

	下穴径 (mm)	深さ (mm)
木ネジ	3.5	40
AYボルト	11	45

注意

下穴は壁面に垂直にあけてください。

※穴が傾いていると正しく施工できなくなる恐れがあります。

AYボルト使用の場合
あけた下穴にアンカー、ゴム筒を奥いっぱいまで手で押し込む。

アンカー
ゴム筒

3. **シャワーフックのへこみ側が上、出っ張り側が下になるように調整し取り付けてください。**

穴が大きい方を上にする
昇降ハンドル左
回転
昇降ハンドル右
シャワーフック
へこみ
出っ張り

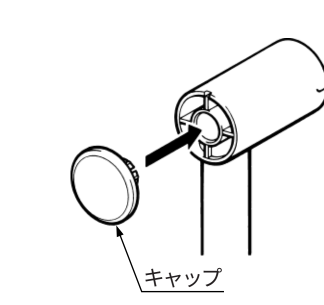
ポイント

●昇降ハンドルは右、左に調整できます。
●「下側」シールが貼ってあります。

4. **下穴にシリコンを充てんして木ネジ（AYボルト）で壁にブラケットを固定してください。**

シリコン
AYボルト
座金
木ネジ
下穴

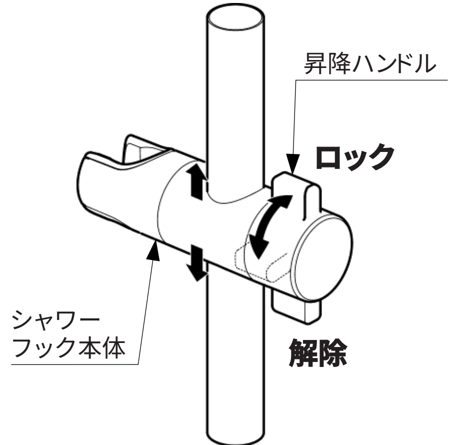
5. **ブラケットのキャップを手ではめてください。**



3.引渡し前の確認

1 シャワーフックの高さ調節

昇降ハンドルを解除側に回してシャワーフック本体を上下し昇降ハンドルをロック側に回して固定できるか確認してください。



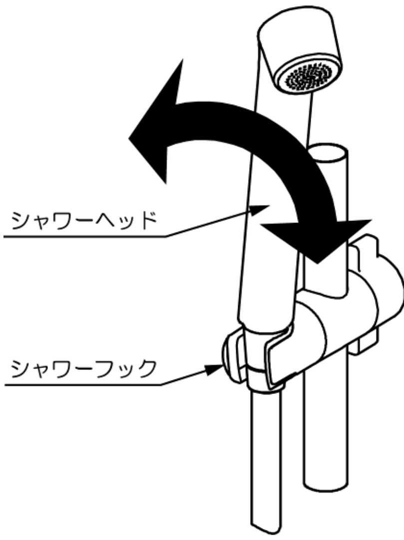
注意

シャワーフックの高さ調整は必ず昇降ハンドルを解除側に回して行ってください。

※昇降ハンドルを回さずに無理矢理操作すると、スライドバー表面にキズが付く、あるいは、破損する恐れがあります。

2 シャワーフックの角度調節のしかた

前後：シャワーヘッドをシャワーフックに差込み、シャワーヘッドをにぎり前後に可動できるか確認してください。



注意

シャワーの吐水量を調節してご使用ください。

※シャワーの吐水量が多すぎると、シャワーの勢いで角度が変わったり、シャワーヘッドが外れたりすることがあります。

ポイント

シャワーヘッドの角度によっては、止水したときにしばらくの間散水穴から水が垂れることがあります。その場合は止まる位置まで角度を調節してください。